

平成26年9月29日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 喜田 哲弘

第14回全国障害者スポーツ大会「長崎がんばらんば大会」へ特別協賛 ～大同生命の社会貢献活動～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 喜田 哲弘）は、11月1日（土）～3日（月）に長崎県にて開催される“第14回全国障害者スポーツ大会「長崎がんばらんば大会」”に特別協賛します。

当社は22年前の創業90周年を機に、同大会の前身である全国知的障害者スポーツ大会（ゆうあいピック）の第1回東京大会（平成4年）から特別協賛を始め、今回で22回目となります。

本日午後4時30分より、長崎県庁にて特別協賛金の贈呈式を行います。大会の開催期間中は、当社の長崎支社を中心に多くの役職員等がボランティアとして参加します。

◆ 協賛内容

- ・ 大会への特別協賛金として1億円を贈呈
- ・ 当社役職員等のボランティア参加（約200名）により、長崎県立総合運動公園芝生広場の会場（がんばらんば広場）に「大同生命ブース」を設置し、選手や応援のみなさんとふれあいの場を提供



長崎がんばらんば大会 2014

第14回全国障害者スポーツ大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

● 全国障害者スポーツ大会について



大会のシンボルマーク

- ・ 障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とした国内最大の障がい者スポーツの祭典であり、文部科学省、日本障がい者スポーツ協会、開催都道府県などが主催しています。
- ・ 本年度は、長崎県で11月1日(土)～3日(月)の3日間、「君の夢 はばたけ今 ながさきから」を大会スローガンに、「長崎がんばらんば大会」として開催されます。

● 大同生命の協賛活動について（別紙ご参照）

- ・ 大同生命では、創業90周年を機に、社会貢献活動の一環として同大会の前身である全国知的障害者スポーツ大会（ゆうあいピック）に、第1回東京大会（平成4年）から特別協賛を行っています。
- ・ 特別協賛のみならず、多くの役職員がボランティアとして参加し、メイン会場に「大同生命ブース」を設置して、全国から集まった選手や応援のみなさんとゲームやイベントで交流できるふれあいの場を提供しています。

以 上



昨年、第13回全国障害者スポーツ大会（スポーツ祭東京2013）の「大同生命ブース」



障害者スポーツ大会協賛活動実績

【全国知的障害者スポーツ大会（ゆうあいピック）】

回	年次	大会	ボランティア 参加人数
第1回	平成4年	東京	300名
第2回	平成5年	熊本	304名
第3回	平成6年	群馬	504名
（第4回 平成7年 兵庫大会は 阪神・淡路大震災のため中止）			
第5回	平成8年	北海道	448名
第6回	平成9年	愛知・名古屋	950名
第7回	平成10年	茨城	900名
第8回	平成11年	島根	337名
第9回	平成12年	岐阜	1,043名

【全国障害者スポーツ大会】

回	年次	大会	ボランティア 参加人数
第1回	平成13年	宮城	430名
第2回	平成14年	高知	291名
第3回	平成15年	静岡	413名
第4回	平成16年	埼玉	292名
第5回	平成17年	岡山	286名
第6回	平成18年	兵庫	317名
第7回	平成19年	秋田	200名
第8回	平成20年	大分	185名
第9回	平成21年	新潟	204名
第10回	平成22年	千葉	320名
第11回	平成23年	山口	191名
第12回	平成24年	岐阜	206名
第13回	平成25年	東京	1,001名
第14回	平成26年	長崎	約200名

※平成4年度から平成25年度までのボランティア活動参加者合計：9,122名